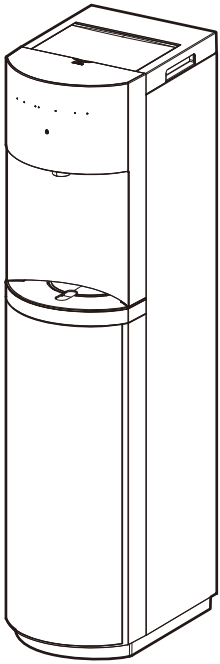
# 給水型ウォーターサーバー　取扱説明書

## OWT-001SU

・本製品は日本国内専用です。
・お客様の安全と製品の適切なご使用のために、取扱説明書を必ずお読みください。
・この取扱説明書は、大切に保管してください。



# 目次


安全上の注意事項 3

使用前の確認 7

各部の名称 8

表示部と操作部の主な機能 11

設置方法 13

使用方法 14

フィルターの交換 15

清掃方法と清掃サイクル 16

故障かな？と思ったら 18

製品仕様 20

# 安全上の注意事項

・以下に示している事項は、製品を安全かつ正しく使用して予期できない危険や損害を防ぐためのものですので、必ずお守りください。
・安全に関する注意事項は、誤って使用した場合に予想される危険と損害の大きさの程度、そして危険発生の緊急の程度に応じて、次のように分けています。

| ⚠ 警 告 | ⚠ 注 意 |
| --- | --- |
| 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性があります。 | 誤った取り扱いをしたときに、傷害または家具・家財などの損害に結びつく可能性があります。 |

ⓘ この記号は、 ご使用時のお願いです。

## 電源関連

### ⚠警 告

1. 電源は必ずアース処理済みの定格10A以上の交流100V専用コンセントにのみ使用し、タコ足配線はしないでください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

2. 濡れた手で電源プラグを触らないでください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

3. 電源プラグを抜くときは、電源コード(電線)を引っ張らずに、電源プラグを掴んで抜いてください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

4. 電源コードを無理やり引っ張ったり、電源コードを引っ張って製品を移動させないでください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

5. 電源コードに重いものを載せたり、電気プラグを傷めないよう注意してください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

6. 浄水器内部に水が入った場合は、電源プラグを抜き、完全に乾燥させてからご使用ください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

7. 電源プラグを繰り返し抜いたり差したりしないでください。
   ・感電、火災の恐れがあります。製品が故障する危険があります。

8. 水漏れの際には、必ず電源プラグを抜いてください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

9. 電源プラグにホコリ、 水などが付着した場合は、 きれいに拭き取ってください。
   濡れた布で拭かないでください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

# 安全上の注意事項

## ⚠警 告

10. 電源プラグや電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは、
製品を使わないでください。
・感電、火災の恐れがあります。電源プラグや電源コードが破損した場合は、
自分で交換や修理をせずに、販売店または取扱店へ連絡してください。

## ⚠注 意

1. 長期間使用しないときは、タンク内部の水を完全に排水させた後、電源プラグを抜いてください。
・感電、火災の恐れがあります。

## 設置及び運搬に関して

## ⚠警 告

1. 傾いた場所に製品を設置しないでください。
また、カーペット、畳、など柔らかい床材の上には設置しないでください。
・製品が正常に動作しなくなる恐れがあります。

2. 側面は10㎝以上、背面は壁から15㎝以上離して製品を設置してください。
・製品が発熱、故障することがあります。

3. 湿気やホコリの多いところ、雨水のかかる場所には設置しないでください。
・感電、火災の恐れがあります。

4. ガス漏れのおそれがある所や、電熱器具の近い所には設置しないでください。
・感電、火災の危険があります。

5. コンセントの差込口にアースの端子がなくてアースを別途取り付ける場合、
ガス管や水道管(蛇口)には取り付けないでください。
・ガス爆発や感電の恐れがあります。

6. 本製品の冷媒は可燃性ガスであるイソブタン(R-600a)を使用しています。
製品を運ぶ際にはパイプなどを傷つけないようにしてください。
・ガス漏れによる火災の恐れがあります。

## ⚠注 意

1. 温度が5℃以下に下がる所には、設置を避けてください。
・フィルター及び製品内部の凍結で製品が故障する原因になります。

2. 井戸水は使用できません。水道水を使用してください。
・フィルターの交換サイクルは、使用量、原水の水質などにより異なります。

3. 本体の設置場所を移動させた場合は、コンプレッサーが安定的に稼働するよう、
30分以上経ってから電源を接続してください。
・冷却不良、性能低下の原因になります。

4. 製品を運ぶときは45度以上傾けないでください。
・製品故障の原因になります。

# 安全上の注意事項

## 使用と廃棄に関して

### ⚠警 告

1. 弊社指定の技術者以外の者は、製品を改造したり、分解、修理しないでください。
   ・故障や感電、火災の恐れがあります。

2. 稼働中に製品を移動したり、電源コードや接続ホースを引っ張ったりしないでください。
   ・感電、水漏れの恐れがあります。

3. 製品の上に水を入れた容器、薬品、食べ物、金属類、可燃物などを置かないでください。
   ・製品内部に流入すると、火災の危険および製品の損傷の恐れがあります。

4. 製品の上に電気オーブン、電気トーストターなどの電熱器具を置いて使用しないでください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

5. 直接水をかけて清掃したり、 ベンジン・シンナーなどを使って拭かないでください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

6. 電源プラグを抜いてからお手入れしてください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

7. 製品から水漏れや製品付近に水が溜まっている場合、電源プラグをコンセントから抜き、
   販売店または取扱店に連絡してください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

8. 異常な音、におい、または煙が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、
   販売店または取扱店に連絡してください。
   ・感電、火災の恐れがあります。

9. 本製品の冷媒は可燃性ガスであるイソブタン(R-600a)を使用しています。
   お客様による廃棄は事故の原因となるのでおやめください。

### ⚠注 意

1. 給水タンクのカバーを開けて水道水を入れ終わったら、カバーを閉めてください。
   ・カバーを完全に閉めないと、虫や異物が入る恐れがあります。

2. 製品に無理な力を加えたり、衝撃を与えないでください。
   ・変形及び破損による性能低下の原因になります。

3. 長期間使用しなかった場合、冷水、温水、常温水タンクの水をすべて排水してください。
   新たに満水になった水も、一度すべて排水してからお使いください。
   ・毎日、給水タンクの水は入れ替えてください。
   ・2日以上使用しなかった場合は、
   常温水と冷水は500㎖ずつ、温水はコップ1杯分ほど排水してから使用してください。

4. 定期的にフィルターを交換してください。
   ・製品の性能を維持するためには、フィルターを定期的に交換することが重要です。
   「フィルター交換サイクル」15ページを参照

# 安全上の注意事項

## ⓘ お願い

1. 浄水性能を維持するために、フィルターはメーカー純正品を使用し、
   指定のサイクルで交換してください。
   ・水質や水の味に異常が発生する原因になります。

2. 使用済みのフィルターは、お住い地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。

3. 水受トレイに水の入ったコップを置かないでください。
   ・コップが傾いて破損やケガの原因になります。

4. 雷が発生しはじめたら、すみやかに使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
   ・雷により一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
   雷がやんだら電源プラグを差し込んでください。

# 使用前の確認

1. 本製品は、100V～50/60Hz専用です。
   ・給水後に電源プラグを100V～50/60Hz専用コンセントに差し込んでください。
   ・電源が繋がっていない場合、本機は一切作動しません。

2. 給水タンクに水を入れて下さい。
   ・電源を入れる前に、給水タンクのMAXラインまで水を入れてください。
   ・水補給ランプが点灯したら、給水タンクに水を補充してください。
   ・給水が終わり、UV殺菌ランプが点灯したら、冷水、温水、常温水それぞれを
   透き通った状態になるまで、十分に排水してください。

3. 表示部の表示ランプが消灯したら、電源を確認してください。
   ・表示部の表示ランプが消灯しているときは、
   停電やその他の原因により電源の供給が停止されていないか確認してください。

4. 定期的にフィルターを交換してください。
   ・製品の性能を維持するためには、フィルターを定期的に交換することが重要です。
   寿命の過ぎたフィルターを使用した場合、製品の性能が低下します。
   フィルターの交換サイクルを守ってください。

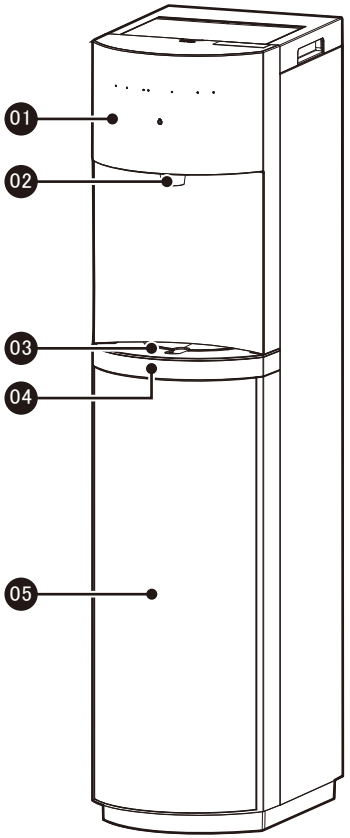
5. 給水タンクの水は毎日入れ替え、2日以上使用しなかった場合は、常温水と冷水は500㎖ずつ、
   温水はコップ一杯分ほど排水してから使用してください。

6. 長期間使用しなかった場合、冷水、温水、常温水タンクの水をすべて排水してください。
   ・新たに満水になった水も一度すべて排水してからお使いください。

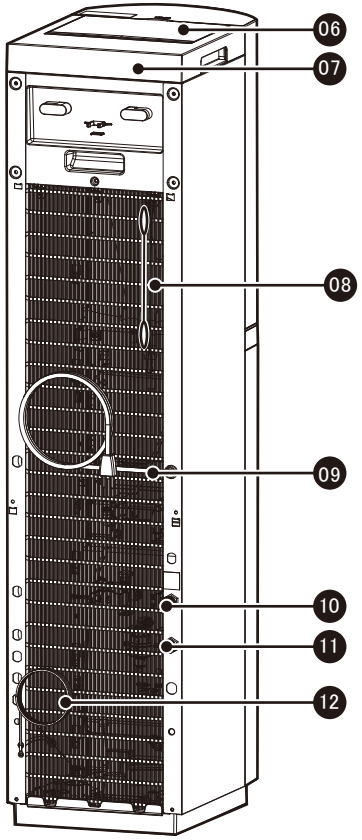
7. 長い間使用しない場合には冷水、温水、常温水タンクの水をすべて排水して、
   電源プラグを抜いてください。

# 各部の名称

前面

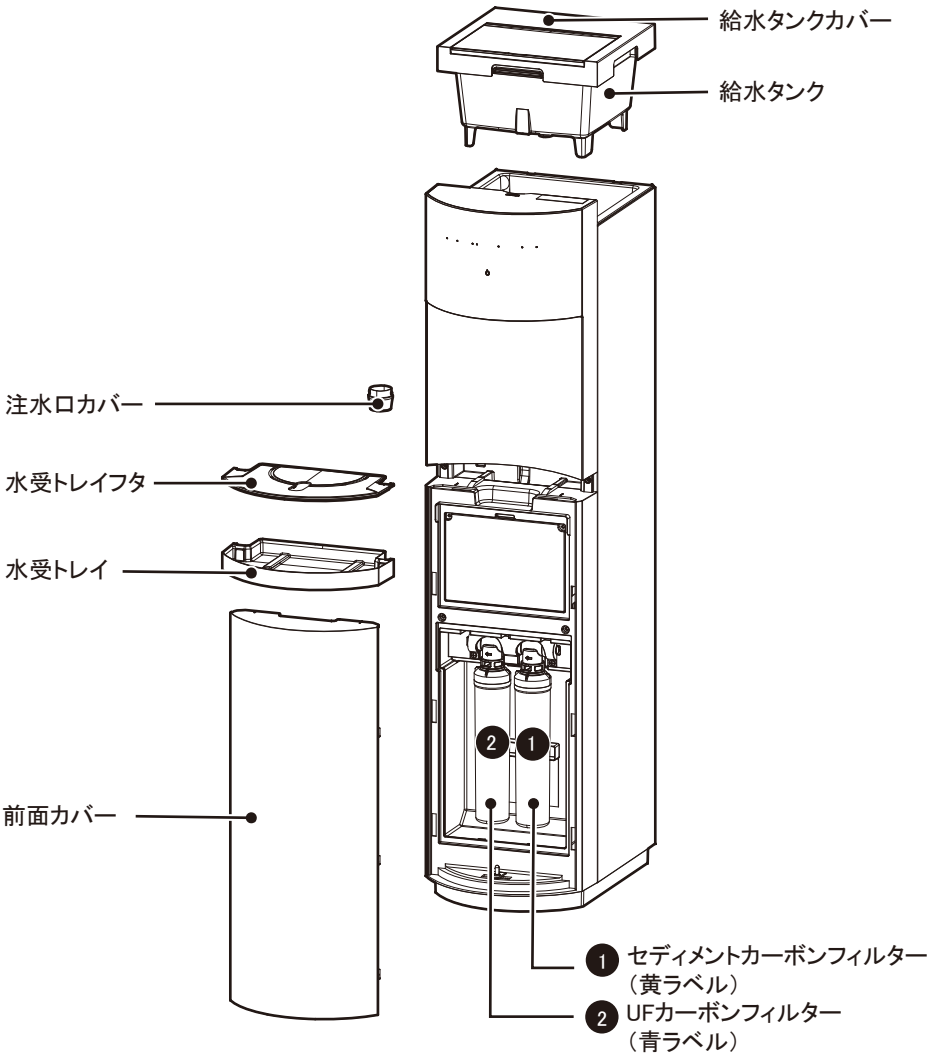



背面

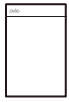



| | | |
|---|---|---|
| 01 表示/操作部 | 02 注水口カバー | 03 水受トレイフタ |
| 04 水受トレイ | 05 前面カバー | 06 給水タンクカバー |
| 07 給水タンク | 08 転倒防止用ワイヤー | 09 電源プラグ |
| 10 冷水排水口 | 11 温水排水口 | 12 アース線 |

# 各部の名称

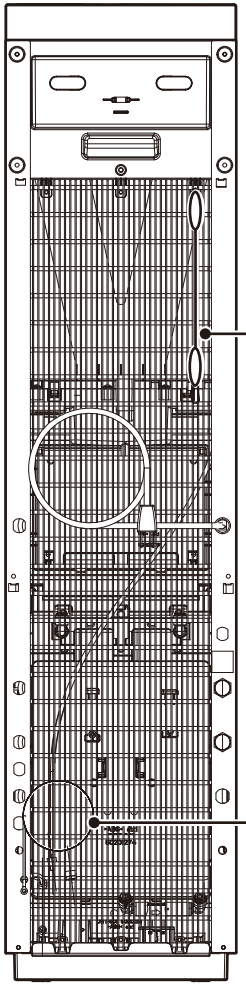



## 付属品

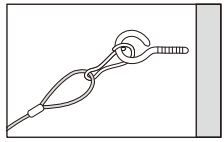


取扱説明書

# 各部の名称



転倒防止用ワイヤー
ウォーターサーバー本体が転倒しないよう設置してください。

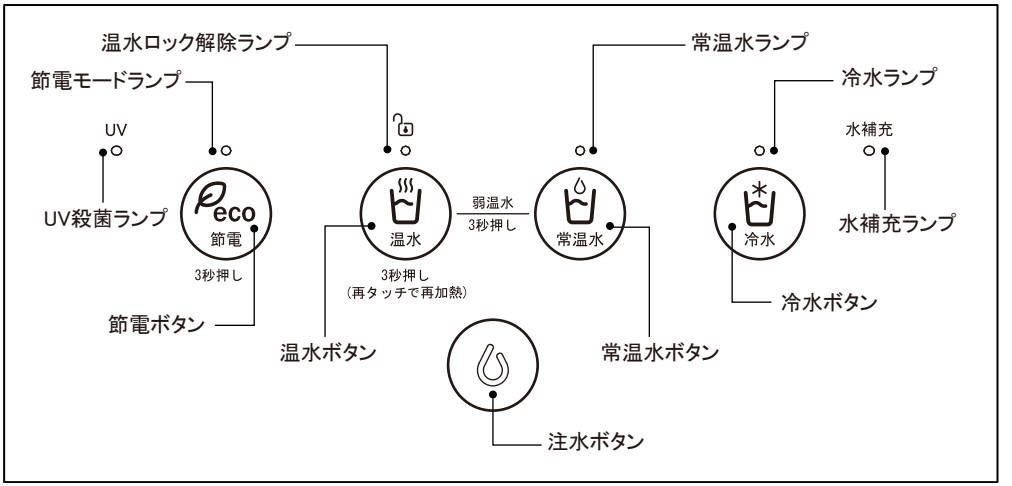


ワイヤーの先を上の図のように固定具(市販品)を使って壁や柱に設置してください。

[注意点]
製品を固定できない壁もありますので、壁の種類が分からないときは専門家にご相談ください。
※本欄の内容は、地震などでの転倒や落下による怪我などの危険を減らすためのものであり、必ずしもその効果を保証するものではありません。

アース線
アース線は正しく接続してください。
また、使用中の電気製品のアースと一緒に接続しても問題はありませんが、ガス管、水道管、避雷針、電話などのアース線と一緒に接続しないでください。
法令で禁止されています。

# 表示部と操作部の主な機能




主な機能

UV
○

## UV殺菌機能

UV殺菌機能が作動している時にUVランプが点灯します。
設定の必要はなく、自動的に行われます。

## 節電モード

節電モードをセットすると加熱、冷却の稼働時間(運転時間)を減らし、6時間後に
自動復帰します。夜間など使用しない時に節電モードをONにしておくと、
約25%程度電力使用量が減少となります。(使用環境により、減少比率は異なります)

eco 節電 3秒押し

節電ボタンを3秒間長押しすると、節電モードのON/OFFを設定できます。
・節電モードがONの時は節電モードランプが点灯します。
・節電モードがOFFの時は節電モードランプが消灯します。
・節電モードの動作中は、冷水と温水の温度は通常時よりぬるくなることがあります。
※節電モードにしてから、6時間経過すると通常モードに戻ります。

温水 3秒押し (再タッチ/再加熱)

## 温水ロックと温水機能

温水ボタンを3秒間長押しすると、温水ロック解除ランプ(鍵のアイコンの上のランプ)
が点灯し、温水のロックが解除されます。
温水のロックを解除した状態で一定時間(約4秒間)操作を行わなければ、
自動で温水ロックの状態に切り替わります。

温水 弱温水 3秒押し 常温水 3秒押し (再タッチ/再加熱)

## 弱温水注水機能

温水ボタンと常温水ボタンを3秒間同時に長押しすると、
両方のランプが点灯し弱温水を注水することができます。
※外気温度25℃で、約60～70℃の温水を注水できますが、
　外気温度によって注水温度が変動します。
※弱温水の注水準備が整ってない場合、
　各ボタンを長押しすると両方のランプが点滅します。

# 表示部と操作部の主な機能

## 主な機能

### 注水機能
注水ボタンを押すと、約120mℓ水を注水できます。

### 連続注水機能
注水ボタンを押し続けると、冷水、温水、常温水を注水し続けることができます。
※弱温水は連続注水ができません。

### 常温水注水機能
常温水ボタンを押すと常温水ランプが点灯し、常温水の注水を選択できます。
常温水の連続注水を2回以上続けて行うと一時的に注水が中断されますが、
再度タンクの中に浄水が入ると注水ができる様になります。

### 水補充ランプ
給水タンクの水が少なくなると水補充ランプが点灯します。
水補充ランプが消灯するまで給水タンクに水を補充してください。

### 再加熱機能
温水ボタンを3秒間長押しすると、温水ロックを解除できます、
温水ロック解除後、もう一度温水ボタンを押すことで、温水の再加熱が始まります。
再加熱中は、温水ロック解除ランプが点滅します。
再加熱を終えると、温水ロック解除ランプが消灯します。
※節電モード中は再加熱機能は使えません。節電モードを解除してください。

### ミュートモード
節電ボタンと常温水ボタンを同時に3秒間長押しすると、
ミュート状態にすることができます。
ミュート状態では、冷水、温水、常温水の各ボタンと、
注水ボタンの操作音が鳴らなくなります。
ミュートモード解除は、節電ボタンと常温水ボタンを
3秒間長押しすると解除されます。

- 冷水・温水を長時間使用しなかった場合、
  最初の1杯目は通常よりもぬるい温度で注出される場合があります。
- 温水を注水する際は、やけどにご注意ください。
- やけど防止機能として、温水注水の操作後に4秒間操作を行わないと、
  自動で温水ロックの状態に切り替わります。
- 温水注水の際、使用条件により白色の異物(※)が発生することがあります。

※水道水中に硬度成分(カルシウム・マグネシウム)やシリカが多く含まれている場合、
それらが温水タンクで加熱されて結晶化し、水と一緒に白色の固形物として注水されることがあります。
本来、水道水に含まれる成分ですが、念のため固形物が出なくなるまで水を排水してください。

# 設置方法

## 通電

100V専用のコンセントであることを確認し、給水タンクに水道水を入れて10分程経過してから、
電源プラグを差し込んでください。

## 設置時の注意事項

1. 製品を平らではない場所、湿気の多い場所、直射日光にさらされる場所、ホコリの多い場所、
   水気がある場所に設置しないでください。

2. 製品を設置するときは、側面を10㎝以上、背面の放熱板を壁から15㎝以上離し、
   丈夫で平らな場所に設置してください。

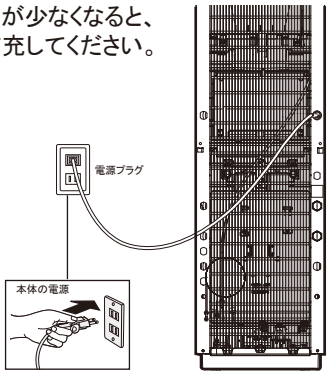
3. 本体の設置場所を移動させた場合は、移動から30分以上経ってから電源プラグを差してください。

## 設置手順

1. 給水タンクのカバーを開けて水道水を入れてからカバーを閉めてください。
   ・給水タンクのMAXラインまで水を入れてください。(給水タンクの容量は約4L)
   ・水を入れすぎると誤作動を起こす恐れがあります。
   ・温水を入れないでください。
   ・カバーを完全に閉めないと、虫や異物が入る恐れがあります。

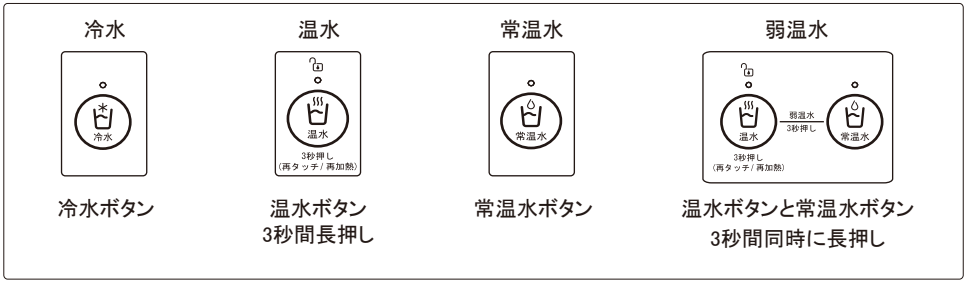
2. 本体の電源プラグを接続します。
   ・電源投入後、最初の満水前にはLEDが左から右に移動しながら、順次点灯します。
   但し、電源を入れた後の最初の満水前にのみLEDが表示されます。
   ・電源投入後、最初の満水前に給水タンクの水が少なくなると、
   全てのLEDが点滅します。給水タンクのMAX線まで水を補充してください。
   通常時(電源投入後、1回の満水感知後)は、給水タンクの水が少なくなると、
   水補充LEDが点灯します。給水タンクのMAX線まで水を補充してください。
   ・冷水・温水・常温水タンクがすべて満水になるまで
   約10分～15分かかります。

3. 冷水、温水、常温水タンクを満水にした後、
   一度すべて排水してから使用してください。
   使用初期はフィルターの充填物(活性炭)や微細気泡
   による白濁現象などが生じることがありますので、
   澄んだ水が出るまで十分に排水してからご使用ください。



# 使用方法

1. 水の種類(冷水、温水、常温水、弱温水)を選択してください。
初期設定時の基本モードは、冷水に設定されています。




冷水ボタン

温水ボタン
3秒間長押し

常温水ボタン

温水ボタンと常温水ボタン
3秒間同時に長押し

2. 注水ボタンを押してください。
注水ボタンを押すと、選択した水が約120mℓ(※1)注水されます。
注水中に再度注水ボタンを押すと、注水が停止します。
また、注水ボタンを押し続ける事で、連続注水(※2)を行えます。

※1 1杯あたりの注水量及び連続注水で一気に注水できる量は、
タンク内の水位や内圧、使用環境により差が生じます。

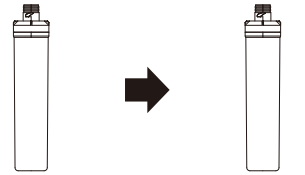
※2 冷水、温水、常温水を連続注水することができます。
弱温水は連続注水できません。

注水ボタン

# フィルターの交換

## 水ろ過のプロセス

フィルターは浄水器の重要な部品です。浄水性能を維持するために、
フィルターはメーカー純正品を使用し、メーカー指定のサイクルで交換してください。



1段階
SEDI CARBONフィルター

2段階
UF CARBONフィルター

1段階：SEDI CARBON フィルター（黄ラベル）
原水中の浮遊物質、粒子性重金属(水銀、鉛、鉄、アルミ)およびバクテリア(大腸菌)、ウイルス(ノロウイルス)のような微生物を除去します。

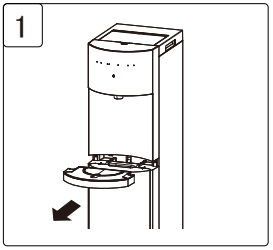
2段階：UF CARBONフィルター（青ラベル）
におい誘発物質および溶解性汚染物質、残留塩素、揮発性有機化合物などを除去し、さらに美味しい水に仕上げます。

## フィルターの交換

| フィルター名 | 交換サイクル |
|---|---|
| SEDI CARBONフィルター | 6～12ヶ月 |
| UF CARBONフィルター | 6～12ヶ月 |

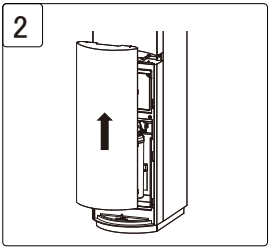
・フィルターの有効浄水量は1,800Lです。
10L/日の使用で6ヵ月、5L/日の使用で12ヵ月が交換の目安となります。
（使用条件及び水質などにより、交換周期は異なります）
・2本のフィルターは同じタイミングで交換してください。
・未開封状態のフィルターには使用期限がありません。（但し、未開封状態でも周囲の匂い等を吸着します）
・フィルター交換後の最初の浄水物は、フィルターの充填物(活性炭)や微細気泡による白濁現象などが生じることがあるため、澄んだ水が出るまで十分に排水してからご使用ください。
・使用済みフィルターは、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがって処分してください。
・凍結の恐れのある場所では保管しないでください。

1



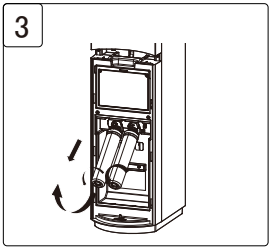
水受トレイを手前にスライドさせてから、上に持ち上げて外します。

2



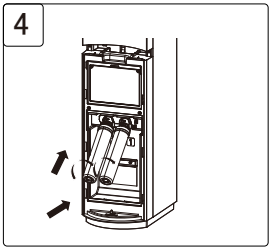
前面カバーを上にスライドさせて外します。

3



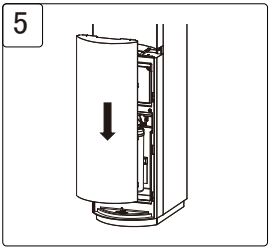
フィルターを45度以上傾けてから、反時計回りに回して外します。

4



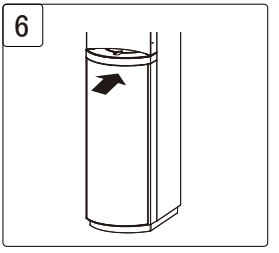
フィルターを差込口に軽く押し当て、時計回りに回して取り付けます。

5



前面カバーを上からスライドさせて閉じます。

6

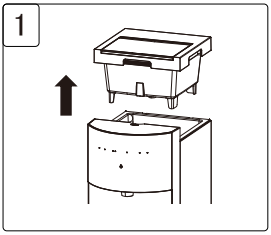


水受トレイを再度取り付けます。

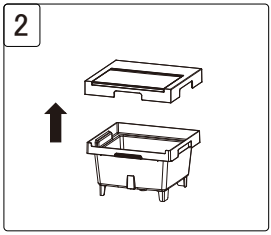
# 清掃方法と清掃サイクル

## 給水タンクのお手入れ

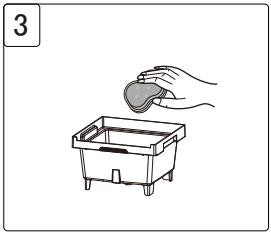
おすすめサイクル：毎日



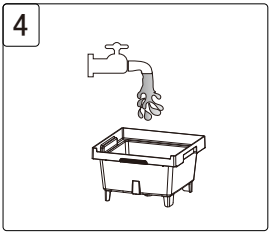

給水タンクの両側にある取っ手を握って、真上に持ち上げて取り外してください。
※給水タンクの下から水が漏れないよう、底面に逆流防止弁が付いておりますが、数滴水が垂れることがあります。



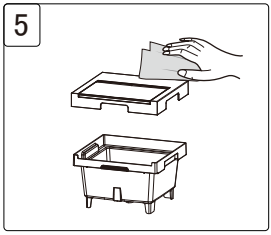

タンクカバーの前後にある爪を外しながら上に引き上げて外します。



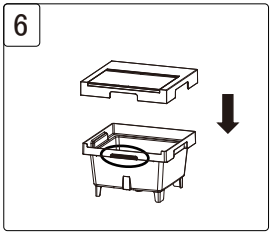

中性洗剤でタンクの中を清掃します。
※柔らかいスポンジを使ってください。
※研磨剤は使用しないでください。



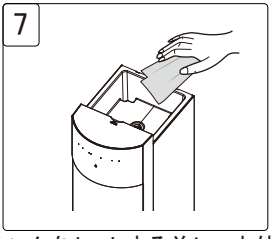

給水タンクとカバーを流水ですすぎます。



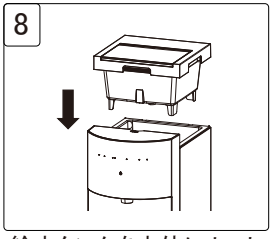

乾いたタオルなどで外側の水滴を拭きます。



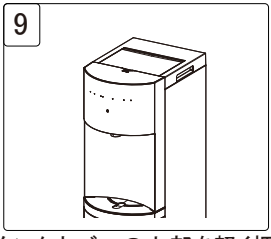

タンクにカバーを取り付けます。




タンクをセットする前に、本体の内部を除菌タオルなどで拭きます。（キッチンタオル、アルコールティッシュなど）



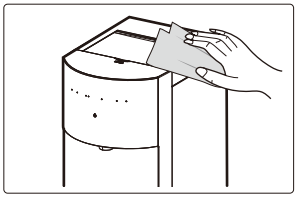

給水タンクを本体にセットします。




タンクカバーの上部を軽く押して、タンクが浮いていないか確認します。

# 清掃方法と清掃サイクル

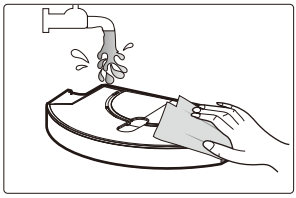
## 本体のお手入れ



おすすめサイクル：1週間ごと
乾いた柔らかい布などで拭いてください。汚れがひどい場合は、布に少し水を含ませて拭いてください。

・本体に直接水をかけないでください。
・シンナー、ベンジン、研磨剤を含む洗剤、硬いたわしなどは使用しないでください。

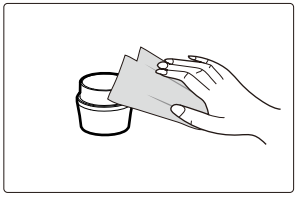
## 水受トレイのお手入れ



おすすめサイクル：毎日
本体から受け皿を取り外し、中性洗剤で洗ってください。
しっかりと拭いてから本体にセットしてください。

・お手入れの間は電源を切らないでください。

## 注水口カバーのお手入れ



おすすめサイクル：毎日
乾いた柔らかい布などで拭いてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤などで洗ってください。

・お手入れの間は電源を切らないでください。

・給水タンクカバーを完全に閉めてください。(虫や異物が入ることがあります。)
・薬品や研磨剤などを使用しないでください。
・毎日給水タンクの水は入れ替え、2日以上使用しなかった場合、常温水と冷水は500mlずつ、温水はコップ一杯分ほど排水してから使用してください。

販売店・代理店へご連絡いただく前に、
下記の症状・チェック項目・対処方法を
ご確認ください。

# 故障かな?と思ったら

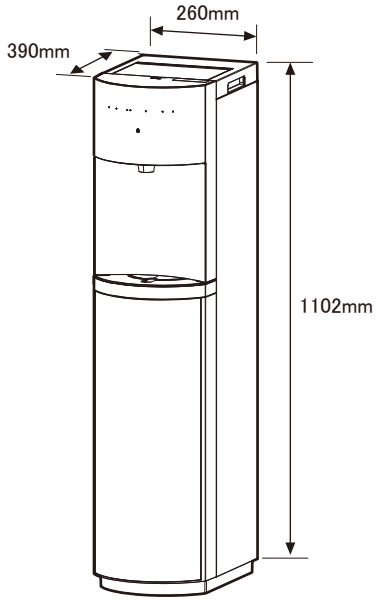
| 症状 | チェック項目 / 対処方法 |
|---|---|
| 水が出ない | ・冷水、温水、常温水がすべて出ません。<br>- 表示部のランプがすべて消えていたら、電源が供給されていません。ブレーカーが落ちていないか、プラグが抜けていないか確認してください。<br>- 給水タンクが空になっていたら、水を補充してください。<br>- 一度に1L以上の水を注水した場合、一時的に水が注水されなくなります。 1～2分お待ちいただいた後に使用してください。<br>- フィルターを定期的に交換しないと、水が出なくなることがあります。新しいフィルターに交換してください。 |
| 注水量が急に<br>少なくなった | ・抽出量が急に少なくなりました。<br>- 連続で注水した場合、一時的に水の出が悪くなることがあります。<br>- 各ろ過水タンクが満杯になるまで時間が必要です。<br>1～2分お待ちいただいた後に使用してください。 |
| 冷水が冷たくない | ・冷水が冷たくありません。<br>- 冷水を注水した後は冷水タンクに常温水が補充されますので、大量の冷水を注水した後は冷えるまでに時間がかかります。しばらくお待ちいただいた後に使用してください。<br><br>・節電モード設定<br>- 節電モードがONになっていると、使い始めのお水があまり冷たくないことがあります。冷えるまでお待ちいただくか、節電モードをOFFにしてご使用ください。<br><br>・壁との距離<br>- 本体の内部に熱がこもりやすい環境だと、冷水が冷えにくくなります。<br>- 本体と壁面の間の距離を15cm以上離して設置してください。 |
| 温水が熱くない | ・温水が熱くありません。<br>- 温水を注水した後は温水タンクに常温水が補充されますので、大量の温水を注水した後は熱くなるまでに時間がかかります。しばらくお待ちいただいた後に使用してください。<br>- この製品は温水タンクをヒーターで加熱する方式の製品で、温水が熱くなるまでに時間を要します。<br>水道水が冷たく、室温が低くなりがちな冬場は特に温水が温まりにくくなります。<br>- 節電モードがONになっていると、使い始めのお湯がぬるいことがあります。<br>熱くなるまでお待ちいただくか、節電モードをOFFにしてご使用ください。<br>- エアー抜きが正しく行われなかった場合はヒーターが作動しません。 |

販売店・代理店へご連絡いただく前に、
下記の症状・チェック項目・対処方法を
ご確認ください。

# 故障かな?と思ったら

| 症状 | チェック項目 / 対処方法 |
|---|---|
| 音がうるさい | ・異音がします。<br>– 丈夫ではない床や、平らではない場所に製品を設置すると、異音が発生することがあります。丈夫で平らな場所に設置してください。<br>– 本体と壁面の間の距離を15cm以上離して設置してください。<br>– 製品の後ろや上に物が置いてあると、異音が発生することがあります。周囲の物を片付けてから使用してください。<br><br>・騒音がします。<br>– コンプレッサー(冷却装置)から「ウイーン」という音が発生することがありますが、冷水を冷たくするためのコンプレッサーの作動音です。コンプレッサーの正常な作動音ですので、安心してご使用ください。<br>– 冷水をよく使ったり、外気温が高いときは、コンプレッサーの作動回数が増加します。 |
| 水の味が変 | ・水から変な味がします。<br>– フィルターの交換時期(6～12ヶ月が目安)を過ぎると、浄水性能が低下します。新しいフィルターに交換してください。<br>– 長期間使用しなかった場合、冷水、温水、常温水タンクの水をすべて排水してください。<br>新たに満水になった水も再度排水してからお使いください。 |
| 製品の内部や外部に結露が発生する | ・製品の内部や外部に結露が発生します。<br>– 湿度が高い場合、製品の内部に結露が発生することがあります。乾いたタオルなどで拭いてください。 |
| LED(注水LED含め)が点滅します。 | ・電源を入れた後、最初の満水前に給水タンクの水が少なくなると、全てのLED(注水LED含め)が点滅します。<br>・給水タンクの水の量を確認し、給水タンクのMAX線まで水を補充してください。 |
| LED(注水LED除外)が点滅します。 | ・漏水が発生した場合、全てのLED(注水LED除外)が点滅します。<br>– 漏水が発生した場合、電源コードを抜いてください。 |
| 温水, 冷水, 常温水, 節電LEDが点滅します。 | ・全面カバーの下段部にスイッチがあり、開かれた場合、温水、冷水、常温水、節電LEDが点滅します。<br>– 全面カバーがちゃんと位置しているか確認してください。<br>– 全面カバーを元の位置に組み立ててください。 |

# 製品仕様




| | |
|---|---|
| モデル名 | OWT-001SU |
| 品目名 | 給水型ウォーターサーバー |
| 製品サイズ | 260mm(横) × 390mm(奥行) × 1102mm(高さ) |
| 製品重量 | 21kg |
| 定格電圧 | 100V 50/60Hz |
| 消費電力 | 冷水:1.8A(70W) 温水:350W |
| タンク容量 | 常温水: 0.8L 冷水: 1.3L 温水: 1.5L 合計: 3.6L |
| 給水タンク | 4L |
| フィルター | 1段階 : SEDI CARBONフィルター　2段階 : UF CARBONフィルター |
| 使用水温 | 5℃ – 35℃ |
| 使用環境温度 | 5℃ – 35℃ |
| 有効浄水量 | 1,800L |
| 使用水圧 | 0.1bar |

・製品のデザイン及び規格などは法令の適用、製品の改良及び品質向上などのために事前予告なく変更されることがあります。
・上記に記載されたタンク容量はタンク自体の規格を示しており、実際の注水量とは異なる場合があります。

製造元
OVIO株式会社